



Magico S3 Mk2 生産完了

Floor standing, 3-way (Four Driver) Design



『S3 Mk2』は『S1 Mk2』と『S5 Mk2』のあいだに位置し、『M Project』や『S シリーズ Mk2 モデル』に採用された数々の新技術を投入したまさに S シリーズの中核モデルと言えます。

トゥイーター (Tweeter)

1 インチ径のダイヤモンドコート・ベリリウム振動板トゥイーターは、『S3 Mk2』に最適化された感度で設計され広指向性と低歪みを両立しています。パワーハンドリングにおいては、オリジナルの『S3』を遥かに凌駕します。新設計の磁気回路のアルミニウムハウジングは、再生帯域における共振を最小限に抑え、トゥイーターダイアフラム背面への音の拡散を巧みにコントロールします。ロングストロークのボイスコイルによる超低歪みと理想的なクロスオーバー周波数でミッドレンジとシームレスに繋がります。

ミッドレンジ (Midrange)

6 インチ径のミッドレンジは、コア素材として硬質発泡体を採用し、振動板表面にはナノグラフェン (XG Nanographene) と超硬マルチウォールカーボンファイバー織布 (Multi-Wall carbon fiber)、振動板裏面には 2 層の超硬マルチウォールカーボンファイバー織布 (Multi-Wall carbon fiber) を使用する合計で 5 層の複合素材振動板になります。これは従来のユニットと比較して、20% の軽量化と 300% の強度を誇ります。

オリジナル『S3』同様メインエンクロージャー内でミッドレンジ背面に独立した空間を作り出す、ミッドレンジ用のポリマー製サブエンクロージュアを採用しています。これは最先端のシュミレーションソフトウェアにより生み出され、一切平行面を持たない形状で、その内部およびメインエンクロージュア内においても定在波の原因となりません。またミッドレンジユニット背面からの音圧を適切にコントロールし、結果として歪み成分の測定結果およびリスニングテストにおいて過去に類をみないパフォーマンスを提示します。

ウーファー (Woofer)

10 周年記念モデルの『M Project』で開発／導入された超低歪みを誇る技術が『S3 Mk2』の新設計 9 インチウーファーに導入されています。2 つの 9 インチ径ウーファーは、ディープでパワフルそして正確な低域再生が特徴です。振動板にはミッドレンジ同様、5 層の複合素材振動板 (グラフェン、超硬マルチウォールカーボンファイバー織布、硬質発泡体) を使用しています。非常に強力な磁気回路は、1/2 インチ振幅で 5 インチ径のベンチレーションを施されたプリアタニウム・ボイスコイルボビンの正確なピストンモーションを実現し、低インダクタンスを維持したまま非常に高い音圧レベル (112dB @ 50Hz at 1m) においても歪みのないクリーンで正確な低域再生能力を有します。

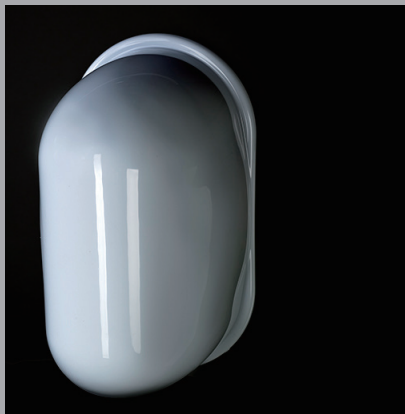
マジコは、グラフェンを振動板素材に用いた世界初のメーカーです。グラフェンは、透明な膜のような極薄の素材で六角形の分子構造を持つシングルレイヤー (2 次元) で形成され、強度は鋼鉄の 100 倍を誇ります。

4つのすべてのドライバーは、ドイツのムンドルフ製パーツによって構成されたネットワークをマジコ独自のクロスオーバートポロジー (Elliptical Symmetry Crossover topology) によってコントロールされます。そのネットワークは、位相リニアリティーを確保しつつ、混変調歪みを減少させ、再生周波数帯域を最大限に広げること成功しました。各ユニット開発には最新の有限要素解析 (FEA) が用いられています。この解析方法は、製品の構造または性質における潜在的な問題や既知の問題を特定して、それらの解決を目的としてバーチャル環境でのシミュレーションを行います。具体的には、複数の要素 (音響、構造、電磁、温度) における挙動を包括的な単一プラットフォーム上でシミュレーションを実行します。そのネットワークは、リスニングルームにおいて最高の音楽再生を約束します。

『S3 Mk2』最大の特長はエンクロージャーのモノコック構造になります。厚さ 3/8 インチ (9.5mm)、口径 12 インチ (30.48cm) の、ティアドロップ円筒型のアルミニウム合金引抜材で、垂直方向にシームレスになっており、天板と底板を加え僅か 3 ピースで構成されています。その強固なエンクロージャーは、密閉型ならではのスムーズで淀みないトランジェント特性に優れた低域再生のベースになります。

新形状のトップカバー (天板) は、エンクロージャーによる回折を最小限にとどめ、縦方向の定在波を発生させない滑らかな凸形状に 3D 仕上げ加工されています。

ベースプレート (底板) は、新形状のアウトリガー (4 本の足) と一体化されスピーカー本体の重心を低くし、さらに縦方向の安定性を高めています。その結果、ノイズフロアーの減少とダイナミックレンジの拡大に貢献しています。また高さ調整可能なスパイクにより微妙な調整が可能です。



ミッドレンジ・サブエンクロージャー



トゥイーター磁気回路アルミニウムハウジング

SPECIFICATIONS

使用ユニット：	1 x 1" (2.5cm) MBD7 Diamond Coated Beryllium Dome 1 x 6" (15cm) M390G XG Nanographene Cone 2 x 9" (23cm) M905G XG Nanographene Cone
能率：	88dB 1W/1m
インピーダンス：	4 Ohms
再生周波数帯域：	24Hz - 50kHz (± 3dB)
最小推奨パワー：	50 Watts
スピーカー端子：	シングルワイヤリング ポスト
外形寸法：	1220H×300W (スパイク含まず) ×300D (端子含まず) mm
重量：	77.0kg
価格：	4,510,000 円 (M Cast 仕上げ) (2本1組 税込、送料別途) 5,280,000 円 (M Coat 仕上げ) (2本1組 税込、送料別途)



*ここに記載の内容は改良等のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



〒105-0022 東京都港区海岸 2-7-70
TEL(03)5419-1594
https://www.electro.co.jp/con_top.html